

## 令和7年度第2回 日本大学医学部附属板橋病院 医療安全監査委員会要旨

- 1 日 時 令和8年3月26日(木) 午後1時30分～4時30分
- 2 場 所 日本大学医学部附属板橋病院 会議室1
- 3 委 員 寺崎 仁(委員長)  
各務 武希, 石原 美和, 佐伯 晴子, 西成田 進(委員)
- 4 病院出席者 吉野 篤緒(病院長)  
田村 剛史(事務長)  
中村 裕子(看護部長)  
鈴木 孝浩(副病院長・医療安全管理委員会委員長)  
中山 智祥(病院長補佐・感染防止対策委員会委員長)  
福島 栄(薬剤部技術長・医薬品安全管理責任者)  
岡本 一彦(臨床工学技士室技術長補佐・医療機器安全管理責任者)  
山口 順子(救命救急センター科長)  
曾根 一幸(医療情報課長)  
山川 道子(臨床検査部技術長補佐)  
並木 浩信(輸血・細胞治療センター技術長)  
鈴木 淳子(病理部主任)  
五十嵐 崇浩, 西尾 治美, 早坂 正敏, 浅海 宏  
(いずれも医療安全管理室専従職員)  
内田 重隆(庶務課長)  
稲山 隆太郎(庶務課課長補佐)  
永田 晶子(庶務課)  
吉田 隆行(本部病院経営指導管理オフィス特任事務長)
- 5 委員が確認した内容
  - ① 医療安全に関する病院全体の状況
    - (1)医療安全に関する基本的な方針
    - (2)医療安全管理に関わる業務への管理者としての取り組み
    - (3)救命救急センターのその後の取り組み
    - (4)チーム医療を阻害する破壊的行動の抑止活動への取り組み
    - (5)病院情報システムについて
  - ② 部門を超えて活動する各種委員会の活動について
    - (1)医療安全管理委員会, セーフティマネジャー, 各種WG
    - (2)感染防止対策委員会とその下部組織

(3) 薬剤管理委員会

(4) 医療機器・放射線機器管理委員会

③ 検査部門について

(1) 臨床検査部

(2) 輸血・細胞治療センター

(3) 病理部

④ 各部門に関する監査

・医療安全管理部門

(1) 医療安全に関する主なマニュアルや手順書などの改訂部分について

(2) 「レベル3 b」以上のインシデント・アクシデントレポートとレベル0の報告を推進するための取り組みについて

(3) 医療事故調査制度の対象となった直近の事例の概要と院内事故調査の進捗状況  
医療事故情報収集等事業への報告件数等について

(4) 医療事故調査制度の対象か否かの検討をおこなった事例についてその判断のプロセスに関する記録の作成と保存に関するルールについて

(5) ハイリスク症例検討会の開催状況と検討した症例の概要について

(6) インフォームド・コンセントにおける意思決定支援について

(7) チーム医療の推進に向けて強化している取り組みについて

・感染対策部門

(1) 感染対策に関連するマニュアルなどの改訂部分について

(2) JANIS と JHAIS のサーベイランス結果から、当院の課題について

(3) 消化器外科における SSI の発生状況と対策について

・薬剤部門

(1) 新規採用の申請があった薬剤の採用の可否等について

(2) 疑義照会の院内と院外の状況について

(3) 院外調剤薬局との契約締結によるプロトコル対応可能な効果、およびプロトコル対応できない薬局からの疑義照会への対応状況について

(4) トレーシングレポートの收受件数や報告内容の分類結果、活用状況について

(5) 入院前の患者説明など、いわゆる PFM における薬剤師の取り組みについて

(6) ポリファーマシー対応の新たな取り組みについて

・医療機器管理部門

(1) 医療機器の操作手順などに関するルール等の改訂部分について

(2) 医療機器の安全使用研修実施状況等について、特に医療機器の新規導入に際する現場職員への研修内容について

(3) モニターのアラームが適切に機能するための取り組みについて

(4) 臨床工学技士が参加するカンファレンス一覧と参加状況、医師を含めた他の職種との良いコミュニケーションのための取り組みについて

6 監査結果・委員からの講評

- ① 今回は特に大きな問題はなかったが、チーム医療のさらなる推進を通じて、医療の安全確保に引き続き努めて頂きたい。次回の委員会では、病院側で監査してもらいたい事項があれば、予め提示して頂くことも検討したい。

以 上